

# 井戸端だより

第40号

発行日： 2002.12.29

発行： ぐらしの学習会



今年も残りわずか。思い返せば、今年もいろいろなことがありました。熱く盛り上がったサッカーワールドカップ日韓共同開催、小泉首相の訪朝、ショッキングな拉致被害者の安否情報、そしてそれに続く拉致被害者の帰国、イラクの核査察問題、アメリカの好戦的な姿勢、それを側面から応援する日本のイージス艦派遣、北朝鮮の核開発問題、拉致被害者の親子離ればなれのままの今の状況、一方株価はどんどん下がり、銀行の不良債権処理もなかなか進まず、失業者数・倒産件数は増えていく……一体どうすれば解決の道があるのか、批判はできても、誰も正解を見いだせないまま右往左往している—そんな構図が浮かんできます。来年は、どんな年になるのでしょうか。せめて戦争は起こらないでほしいと思います。今年最後の井戸端だよりをお届けします。読んでいただければ幸いです。



## 目 次

- ・ 例会報告 . . . . . P.2
- ・ レジ袋とマイバッグ NOW . . . . . P.2~3
- ・ 大気中の二酸化炭素の測定結果について . . . . . P.4~5
- ・ 布ナプキンを使ってみて . . . . . P.6
- ・ 鳴門市「賀川豊彦記念館を訪ねて」 . . . . . P.7~8
- ・ 「夫婦旅行記」 . . . . . P.9
- ・ 「想」 . . . . . P.10~11
- ・ お知らせ・編集後記 . . . . . P.12

## 例会報告

11月25日(月)2:00～ 久しぶりに会員が集まりました。(林宅)  
重信町の合併問題のその後、一部町会議員有志・川内町教員OB・町民の署名運動の甲斐あってか、取りざたされていた川内町に場外馬券場ができる話を取りやめになったこと、これによって重信町と川内町との合併問題は進むことになるのか。合併問題は、現在主に財政上の問題から進めなければならないと言われているが、果たして、本当に合併しない場合は、経済的に苦しくなるのか。一部情報によると、きちっと試算した場合、合併した方が経済的に苦しくなるという結果が出たとか。そのあたりの正確な情報が何とか手に入らないかなど疑問や意見が出ました。また今秋予定していた、犬伏先生の民家探索は、先生からまだ連絡がないため、今年中の開催は無理だろうと言うことになりました。連絡が来次第 話を煮詰めるということになりました。来年は、大人のための自然観察会を やりたいという会員の希望が出たので、実現に向けて具体的に企画してもらうことにしました。

環境・環境・環境・環境・環境・環境・環境・環境・環境・環境

### レジ袋とマイバッグ NOW (杉並区民より)

12月某日、雨。気に入りのジャズ・ピアニスト、マル・ウオールドロンの訃報を知った。彼の代表作「レフト・アローン」を聞きながら、レジ袋の整理を始めた。「すぎなみ環境目的税」(レジ袋税<後述>)の一件もあり、日頃なるべく受け取らないようにしていたつもりだが、このところ気を抜いていたのであろう。ストック場所にしているシンク横のバスケットからはみ出しそうになっていたのだ。

なんとなく大・中・小に分けようと始めたが、A型の凝り性がひょっこり顔を出し、一旦全部の袋を広げて8種類に分け、収納場所も輪ゴムや爪楊枝を駆使して分けし、としているうちに、それなりに立派なものができる。

特大の袋は、大型スーパーやディスカウント店のもの。いずれも余分にくれた未使用の袋だ。マイバッグと一緒に買い物に持って行き、再利用することにした。次に大きいのは、近所のスーパーとコンビニの袋。不燃ゴミ用に使っているゴミ箱にちょうどいい。コンビニの中くらいのサイズは燃えるゴミ用にする。小さい袋は和室のゴミ

箱用、更に小さいレジ袋やポリ袋は生ゴミ用とした。

今年3月に成立した「すぎなみ環境目的税」は、店頭でレジ袋を受け取る消費者に、1枚あたり5円課税するものであり、実施時期は、景気の動向やレジ袋削減の動向を見ながら決めることになっている。先日発表された区の調査によれば、レジ袋の受け取りを辞退している人が、今年7月時点で既に24%いるという。区では、削減目標について、初年度9%ポイント、以後毎年7%ポイントずつ向上し、5年間で60%を目指すとしている。そして、この削減目標が達成できなかった年に、(景気の動向に配慮しつつ、)税を施行するとしている。

一方、企業サイドの対応をみると、少し前から、大型スーパーなどで、レジ袋を辞退した客には優待ポイントを上乘せするなどの動きが出ていたが、さらに、この11月からは、小規模商店が加盟する「エコシール」(25枚集めると100円の買い物券が貰える)発行事業が始まり、商店街などにある昔ながらの店舗のほか、コンビニも参加している。レジ袋税の施行を避けるべく、商店側の体勢は徐々に整ってきている格好だ。

さて、再び「消費者」としての自分を振り返ってみると、なるべく環境に配慮した生活をしたいし、無論、税の施行は避けたい。ただ、一人暮らしの身にとって、レジ袋は、冒頭に述べたようにゴミ袋という生活必需品でもあるのだ。杉並区でも、原則としてゴミは「東京都推奨ゴミ収集袋」で出すことになっているが、これは最小でも30リットルもある。それだけゴミをためるには2~3週間はかかるし、しかもこの袋、1枚10~15円はする。最近のレジ袋は燃やしても有害ガスを発生しないような材質で作られているという。そうなると、やはりレジ袋でこまめにゴミを出したくなるのが人情であろう。実際、単身世帯が多い収集場所では、都推奨の袋はほとんど見かけない。

私なりの落とし所は、区の削減目標「6割」達成の足を引っ張らないよう、5回に3回以上はマイバッグを利用し、一方でストックが底をつかないように、時々レジ袋をもらう、という辺りだろうか。ちなみに、近頃の気に入りは、ニューヨークのデパート「ブルーミングデールズ」で貰ったショルダータイプのマイバッグ。丈夫で大きく、重宝している。

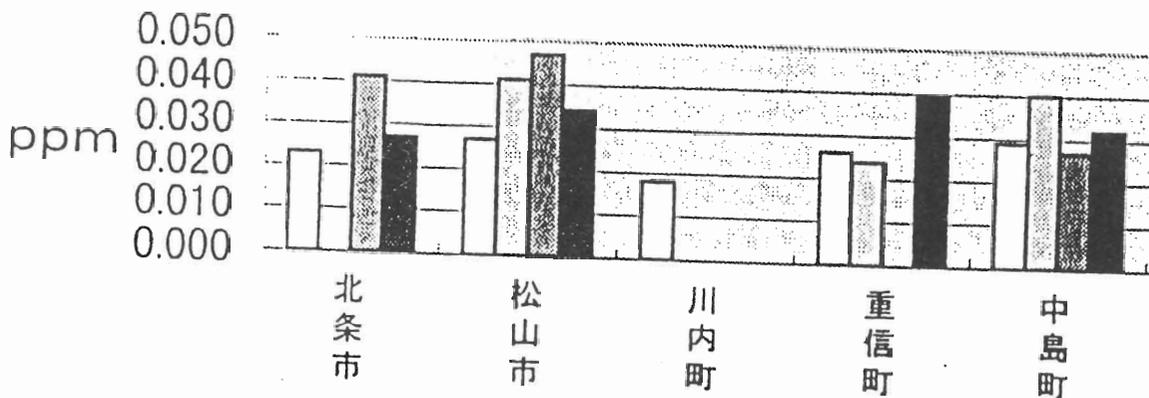
(A.K.)

▲ 大気中の二酸化窒素の測定結果について ▲

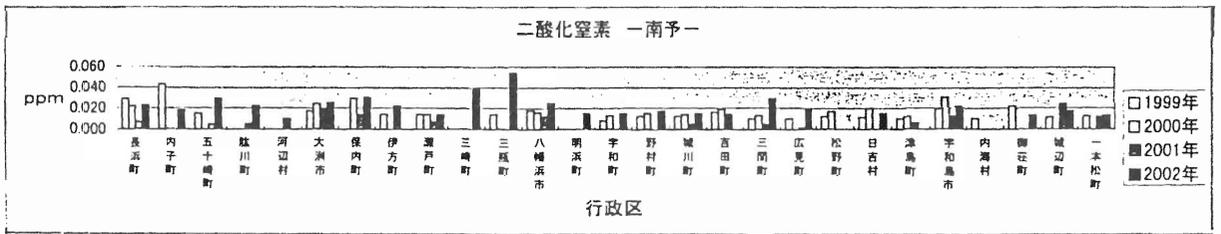
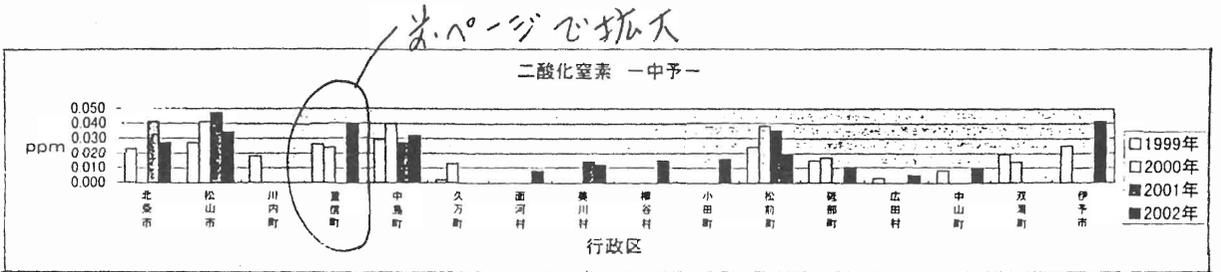
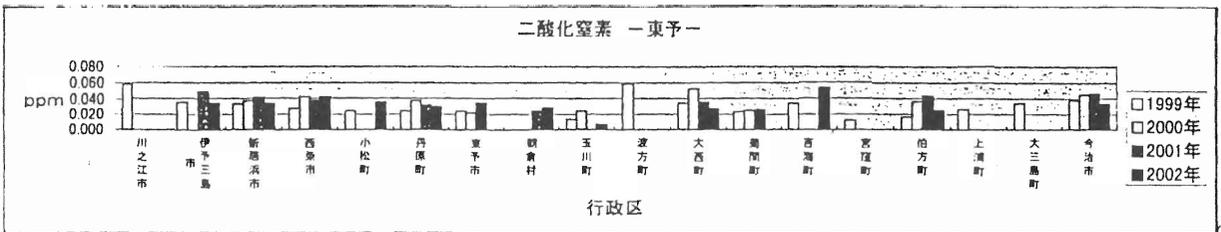
コープ愛媛の環境モニターが計測したデータが手に入りましたのでお知らせします。

二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)

- |           |  |
|-----------|--|
| 1. 測定日    | 2002年6月12日(水)午後6時～13日(木)午後6時   |
| 2. 測定地域   | 愛媛県内45市町村  |
| 3. 測定規模   | 有効データ183地点   |
| 4. 測定方法   | 小型カプセルによる簡易測定法(天谷簡易測定法)<br>二酸化窒素を吸収させるろ紙を入れたカプセルを24時間空気中に吊るしておき、それにザルツマン試薬を注いで発色させ、発色の度合いをユニメーター(比色計：筑波総合化学研究所製)で測定しました。                 |
| 5. 測定日の気候 | 松山市と宇和島市ではうす曇りでした。県下で降水は記録されていません。各地の気温の最高と最低は下記の通りです。<br>新居浜市(28.5℃ 20.0℃)    今治市(28.2℃ 18.2℃)<br>松山市(29.3℃ 14.7℃)    宇和島市(31.1℃ 20.0℃) |
| 6. 平均値    | 0.027ppm<br>昨年は0.032ppm  |



□ 1999年  
□ 2000年  
■ 2001年  
■ 2002年



重信町内の測定場所は、牛湫団地内、重信庁舎裏、上樋団地付近の3ヶ所です。全体のデータ数が少ないため、参考資料としては不十分ですが、以前に比べて、町内の大気中の二酸化窒素量が増えていることは確実のようです。又、この日の183地点の測定結果では、県内の工業地域と言われている伊予三島や新居浜よりも悪い結果になっています。

M. T

## 大 気

単位の ppm とは、とてもわずかな割合を示す単位で、「百万分の一」という意味です。1 ppm を量で表してみると、1m<sup>3</sup>の空気の中に、1cm<sup>3</sup>の量のNO<sub>2</sub>が含まれているということです。

### 二酸化窒素は大気汚染の主役!

二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)は目に見えず、臭いもありませんが、水に溶けにくく、肺の奥まで入り込んで影響を及ぼし、ぜんそくやアレルギーの原因になるといわれています。また、他の物質と反応して光化学スモッグを発生させるほか、酸性雨の原因の一つでもあります。現代の大気汚染の代表的原因物質となっているのは、主に自動車から出る二酸化窒素です。自動車の排気ガスは多くが一酸化窒素として排出され、大気中でさらに酸化されて二酸化窒素となっています。

## 布ナプキンを使ってみて

静かな夜、ひと針ひと針かがっているのは布ナプキン。この冬、生活の中に初めて取り入れてみた。

以前から某生協で取り扱っていたが、そこのチラシでは、写真などもなかったため、どのような物なのかよくわからなかった。もれてしまうのでは、という不安と、なんとなくポロ雑巾のような物を想像してしまった私は、ずっと敬遠していた。ところが、近ごろ読んだ庭の手入れの本の中にも取り上げられており、筆者はとても快適だという。そういえば、現在の使い捨てナプキンが出回ったのは、たかだか 30~40 年くらいのもので、それ以前はきっと布が用いられていたのだろう。ものは試しと、手作りセットを購入してみたのだった。

届いてびっくり。それはポロ雑巾どころか淡雪のようにやさしく柔らかな白いフランネル生地だった。綿 100%、無漂白。思っていたよりも大きく、折って使う。私が購入したのは、大、中、小のセットだが、その組み合わせや、折り方で月経量に合った調節を自分で工夫できる。何だかとてもうれしくなってきた。プランケット刺繍で、ひと針ひと針かがっていると、女であることをいとおしく感じられ、生理が待ち遠しくなってくるから不思議だ。もっとも生来の短気が出て、残り半分はミシンでかがってしまったが・・・それでも糸を色を変えたりして、作る過程を結構楽しんだ。

さて、その使用感は。肌にやさしく、ムレが少ない。洗えばすぐにきれいになって地球にやさしい。ただ、そそっかしい私は、トイレにかがんだ時、下着から落としそうになるので、次回から工夫を加えたい。安全ピンで止めるとか、ホックなどをつけてみるとか。また、布は別にフランネルでなくても、折り方が緻密で、吸収性のよいものなら何でもいいだろう。古いシャツなどでも、生地のしっかりした部分を自分で適当に切って作ればいいわけだ。量の少ない日用品に気軽に作って使ってみようと思う。

考えてみれば、太古から女性は、月経とどのようにつき合ってきたのだろう。今のようサニタリーショーツもない時代、どのように工夫してきたのだろうか。さっそく図書館に行ってみた。西洋では、ベルトに布を固定できるように工夫したはきものがあったことを図示した本を一冊見つけたが、日本のことがわからない。係りの人の所まで行ったものの、人が何人かいて何となく恥ずかしくなり聞けなかった私。江戸時代など、どうしていたのかご存じの方教えてください。

布ナプキンの使用感は人によって違うだろうし、誰もがすぐ取り入れられる訳ではないけれど、私にとってはとてもよい習慣になりそうなので、こんなやり方もありますよ、という紹介をさせていただいた。

(E.K.)

## 鳴門市「賀川豊彦記念館」を訪ねて

A. M

11月21日コープえひめ平和バスツアーで、徳島県鳴門にある、不思議の国 B A N D O へ行ってきました。この地域には、1917年～1920年までドイツ兵俘虜収容所があり、日本で初めてベートーベンの第九が演奏されたことで有名です。これらを記念して「ドイツ館」が建設され、その隣接地に、友愛・助け合い・世界の平和を求め続けた人「賀川豊彦記念館」が今春できました。

賀川豊彦は、明治21年神戸で生れ、5～17歳まで父の故郷である鳴門市で過ごした。その後、キリスト教や、哲学、心理学などあらゆる分野を学び、21歳のとき神戸のスラム街に住み、社会的弱者の救済に身を投じ、日本の社会運動の草分け的存在となる。

大正～昭和にかけて、関東大震災でのボランティア活動や労働運動、農民運動などを展開。

昭和20年には「日本協同組合同盟」を結成し、生活協同組合などの組織を生み出す基礎を作った。

世界的な平和運動家でもあった賀川は、ガンジーやアインシュタインらと共に徴兵制廃止などを提唱。

軍国主義が台頭し始めた昭和初期には反戦を唱え、戦後は一貫して戦争反対や核兵器廃絶運動を行い、ノーベル平和賞の候補にもなりました。

この記念館建設は、賀川豊彦生誕100年となる平成10年に、賀川が生まれた神戸と鳴門が明石海峡大橋が結ばれるのを機に、賀川の業績を知ることによって21世紀を生きる人達に友愛と互助の精神を受け継いでもらおうと県内の有志が結集。平成8年に「賀川豊彦記念館設立を目指す会」を立ち上げ、平成11年には寄付金募集のため建設実行委員会が発足。全国から約1億2000万円の寄付金で建設されました。（賀川豊彦記念館ホームページより）

不思議の国 B A N D O 周辺には、四国八十八カ所 一番札所霊山寺や、樹齢約1000年の大楠やドイツ兵がつくった石組みのドイツ橋のある大麻比古神社などもあり、見所も多く、高速道路が開通したおかげで日帰りも可能です。興味のある方は地図を添付しておきますので気候の良い時期にでもどうぞ。

この賀川豊彦の歌碑が道後の県の武道館西に1989年8月松山市が設置した

『平和記念広場』にあることも付け加えておきましょう。

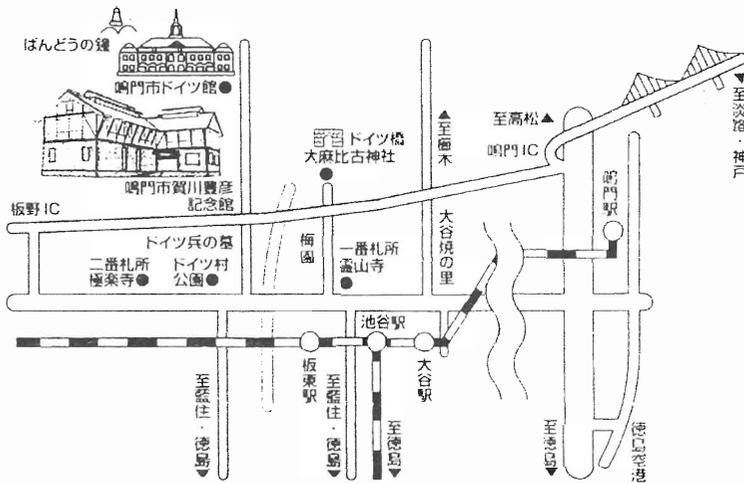
## 悲しみを忘れてわたる太平洋 平和の繋ぎ胸にひそめて

(この歌は、太平洋戦争直前1941年7月、キリスト教の平和使節団として渡米した時、日米交渉の先行きを嘆いてサンフランシスコで詠んだもので、賀川さんの色紙をもとに刻んである)

# 鳴門市賀川豊彦記念館

Naruto City Kagawa Toyohiko Memorial Hall

〒779-0225 鳴門市大麻町松字東山田 50 番地の 2  
TEL/ FAX (088) 689- 5050



### ご利用案内

- 開館時間 午前9時30分～午後4時30分
- 休館日 第2・4・5月曜日 (ただし、祝日の場合は開館)  
祝日の翌日 (ただし、日曜・祝日の場合は開館)  
年末・年始 12月28日～12月31日  
1月4日～1月6日

※なお、祝日の翌日及び年始の休館日については変更することがありますので、あらかじめご確認ください。

### 観覧料

区分	賀川豊彦記念館 観覧券	ドイツ館 賀川豊彦 記念館 共通券	団体 (20名以上)
大人	200円	500円	各2割引
小人 (小・中学生)	100円	150円	

## 夫婦旅行記

9月下旬、夫婦で旅行しました。カナダへの9日間のバック旅行です。

私は独身の頃から、カナダへの漠然とした憧れを持ち続けていました。結婚をし、子育てをし、親の介護を経験する年月を重ねるうちに、今年10月、銀婚式の記念日を迎えました。私は、今年こそ夫婦旅行をしたいと思っていましたが、去年秋と今年春に親の手術・入院に付き添うことになり、旅行はまだ先の事と思い直していました。

しかし、入院生活を3か月続けた親の退院が8月に決まりました。予想外の親の元氣な姿に後押しされたように、旅行への欲望が湧上がってきました。

旅行会社のパンフレットをせっせと集め、検討し、日程調整をし、夫の了承を得て、旅行は8月下旬に確定しました。

バタバタと準備をし、9月23日、出発の日を迎えました。

カナダは西部地区にロッキー山脈を、東部地区にナイアガラの滝を観光スポットにかかえています。この旅は両地区を観光することになっていました。ですので9日間の旅とはいっても丸3日は移動日です。その上、バスや列車の乗車時間もたっぷりあります。観光する場所はたくさんあるし、移動時間はかかるし、・・・で・・・毎日、時間に追われる旅でした。

でも私は、連日体験する異国での出来事と初めて見る風景にワクワクし通してでした。

西部ではカナディアンロッキーの山々の雄大さ、氷河湖の美しさ、コロンビア大氷原の広大さ、又カナナスキスで宿泊したホテル周辺の森林風景のすばらしさを満喫しました。

東部では、ケベック地方の歴史ある街や村の落ち着いた雰囲気に入り、VIA 鉄道に乗り、ナイアガラの瀑布に歓声を上げました。

ロッキーの山々もナイアガラの滝も、テレビで時折、放映されますので、私は何だかそれらを見知った所のように感じていました。しかし、実際にその地に立ってその風景を見ると、音や空気や、その場所が醸し出している気配が迫ってきて、私はとても興奮したのです。

帰国の途についても気持ちは高揚していて、私はまだ旅が続く思いでいました。そんな私ですので、我が家へ帰りつくなり、夫に次の旅の行先を相談したのです。

ところが、夫は、忙しい旅に閉口したと言うのです。夫婦での旅は、各々の思いや感じ方の違いを如実に示してくれました。

でも私はめげません。夫を旅に誘います。なぜなら、この旅で私は、夫と旅する事の気楽さと意外な楽しさをしっかり体験させて頂いたからです。 (R.D.)

想



秋になると実家のある呉の街は、無数の赤いリボンに真珠を散りばめた様なナンキンハゼとイチヨウの黄色に彩られます。

昨年の秋、私はそんな景色の中に、両親の部分転居の準備に走り回っていました。そして今、冬を迎えたナンキンハゼもイチヨウもすっかり葉を落とし、無数の真珠の小粒だけの裸木になってしまった街路樹の間を、両親が五十余年守ってきた小さな医院の廃業手続きの為、右往左往しています。

雪まじりで迎えた今年のお正月を私は家族と離れて両親と共に迎えていました。「最後のお正月になると思いますので、大切に過ごしてください。」とおっしゃった主治医の先生の言葉が心に重くのしかかっていたのですが、それでも、初めてのマンションでの生活にとまどいがちな二人と一緒に静かな時が流れていました。訪問看護ステーションの看護師さんやヘルパーさんたちとの日々も日毎に順調に進み、父や母の調子も、悪いながらも安定していました。

四月、我が家の今治への転居、六月、ベッドから離れることが出来なくなった母の部屋で観戦したサッカーワールドカップ、七月二日に迎えた母の最後、それ以来すっかり弱ってしまった父も九月にはベッドから起きることが出来なくなり、北朝鮮問題や、あちらこちらで起きるテロ事件、株価の下落でささやかれる大手銀行の国有化や日銀の株保有などに、時には憤慨したり、憂えたりする父と共に過ごした日々も終わり、十月二十一日、父も逝ってしまいました。毎日のように往診してくださった主治医の先生、看護師さん、ヘルパーさんたちの献身的で親身なお世話のおかげで、父も母も希望通り自宅で最後を迎えることが出来ました。ただ私の心が、母の時も、父の時も、最後のつらさ、苦しさに真から寄り添いきれていなかったことが悔やまれてなりません。父や母が常に私に言っていた「今のこの一瞬を精いっぱい大切にしてください。後悔することのない様に」という言葉が改めて思い出されます。身をもって再度教えてもらった様な気がしています。それでも今まで父とはあまり話をしてこなかった私でしたが、母がいなくなっただけの三か月の間に、一生分の話をした様な気

がします。そして私の知らなかった父を沢山みつけることが出来たことは本当に幸せでした。

今、私は今まで全く無縁だった世界に足を踏み入れ、一日に何人もの方とお目にかかったり、書類を提出したりの日々を過ごしています。全く初めてのことばかりですが、父や母と共に三十年以上を過ごし支えてくれた事務の方達は今も残って、何もわからない私の為に、私がすべき仕事を段取り良く整えてくれているおかげで何とか十二月中には完全閉院の運びとなりそうです。

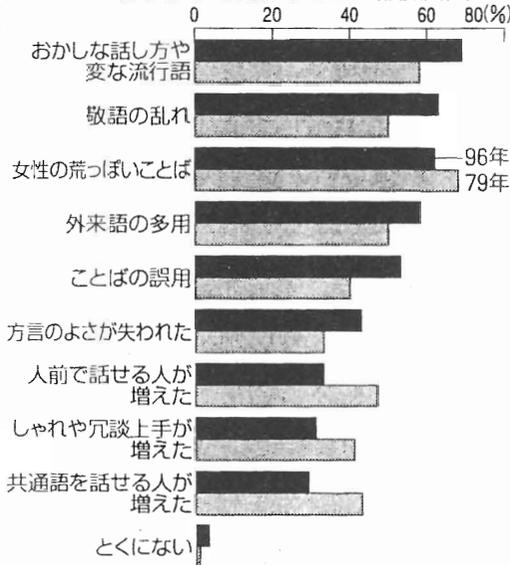
母の時には、気弱になっている父を支えなくては、とそればかりで、そして今は雑用に追われ、私にはまだまだ父や母の死を悲しむ余裕がない状態です。それでも両親や我が家の知人に差し上げた喪中のハガキに、沢山の方が寄せてくださる温かい励ましのお便りに接すると気持ちが崩れそうになり、まだまだ今はどなたともお目にかかる勇氣は持てないでいます。

今も、実家のドアを開けると、奥から父が、母が、「ご苦労様ねエ、悪いねエ」と声をかけてくれている様で耳をすましてしまいます。

父や母の私物の整理を始める決心がつくのは、いつの日になるのでしょうか。

(K.O.)

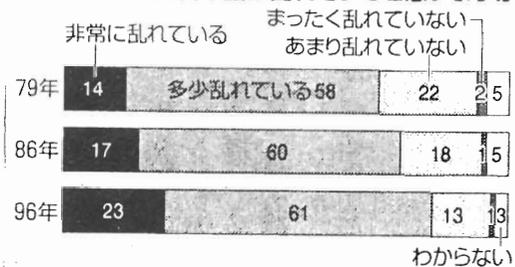
人々のことばづかいで気になること(複数回答)



(NHK放送文化研究所調べ)

日本語は  
乱れている？

The Asahi Shimbun  
ひと口に言って、日本語は乱れていると思いますか



## 今後の予定

- ・ 犬伏先生の民家探索の予定が決まり次第、ご連絡します。
- ・ **総会及び新年会**  
2003年1月18日(土) 11:00～ 林宅にて  
総会后、新年会を行います。こぞってご参加ください
- ・ その他、大人のための自然観察会など
- ・ 伯方方の塩の工場見学、大塚美術館行きなども、検討したいと思います。
- ・ 面白い企画、自分一人では出来ないけれど、みんなでやれば怖くない企画などどんどんお寄せください。
- ・ 今回は、東京在住の、会員のお嬢さんから投稿がありました。他の地域の情報も有難いですね。どなたからでも原稿お待ちしております。

くらしの学習会では、随時会員を募集しています。

活動会員 2000円/年      購読会員 1000円/年

振込先口座番号(郵便局)      くらしの学習会 01610-5-21026

問い合わせ先 TEL/FAX      089-964-6956

E-mail: [kt-hayashi@nifty.com](mailto:kt-hayashi@nifty.com)

## 編集後記

合併問題には、目が離せない状況ですが、何のための合併かやはりまだ理解できません。砥部町の例でも分かるように、町民として、一人一人が考えなければならないことだと思えます

皆さんは、カプエイラという武術をご存じですか。私は、先日見る機会を得ました。ブラジルの武術で、元をたどれば、アフリカから、奴隷として連れてこられた黒人の、主人から自由を獲得するために用いられた武術だと言うことです。音楽に合わせたダンスのような動きの中に、足を高く蹴り上げたり、片手で体を支えたり、すごく激しく、なるほど「武術」だと思わせるものでした。今愛大医学部に来ている、英語の先生が教室を開いたそうです。興味のある方は、覗いてみてはいかがでしょうか。(T.H.)